

委託事業実施内容報告書

平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 ムンド・デ・アレグリア学校

1 事業の趣旨・目的

本事業は、定住外国人を対象とし、彼らが日本で共生していくために、地域の人々と交流を図り、日本社会に適応するための日本語力・社会生活での知識をつける。最終的には就職・進学に有利となる日本語能力試験合格の高い日本語力をつけることを目的とする。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
5月13日	外国人学習 支援センター 大会議室	柴崎 敏男 勝浦 範子 大軒 孝幸 山本 茂之 松本 雅美 岡 則子	実施予定講座説明	・ 実施講座の目的・内容について説明 ・ 期待される成果についての説明 ・ 学習者募集方法についての説明。
2月24日	外国人学習 支援センター 大会議室	柴崎 敏男 勝浦 範子 大軒 孝幸 山本 茂之 坂田 英夫 松本 雅美 岡 則子	事業報告	・ 実施講座についての結果及び成果報告 ・ 事業実施後の課題について提示し、意見交換

【写真】



運営委員会

3-1 日本語教室の開催について

- ① 日本語教室の名称 漢字クラス初級（Ⅰ期・Ⅱ期）・中級（Ⅰ期・Ⅱ期）
- ② 開催場所 ムンド・デ・アレグリア学校
- ③ 学習目標

初級クラスにおいては日常生活に必要な漢字を学習することで、生活を向上し、閉鎖的なコミュニティに留まることなく、日本人と共生できることを目指す。

中級クラスにおいては進学、就職、或いはキャリアアップに有利になるよう漢字習得1000字を目指し学習する。

- ④ 使用した教材・リソース

初級Ⅰ期・Ⅱ期—ストーリーで覚える漢字300 オリジナル漢字カード オリジナル確認プリント

中級Ⅰ期・Ⅱ期—日本語総まとめ、漢字マスター、オリジナル漢字カード、オリジナル確認プリント

- ⑤ 受講者の募集方法

- ・ 募集のチラシを作成し、外国人学習支援センターの掲示板に掲示
- ・ 外国人がよく行くスーパー・レストランにチラシを置く。
- ・ 外国人コミュニティを通して告知
- ・

- ⑥ 受講者の総数 59 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)

(ブラジル25人, ペルー22人, フィリピン4人, インドネシア3人, タイ2人, 中国1人, 韓国1人, スリランカ1人)

- ⑦ 開催時間数(回数) 漢字初級Ⅰ期 16コマ(1コマ50分) (全 16 回)
漢字初級Ⅱ期 11コマ (全 11 回)
漢字中級Ⅰ期 16コマ (全 16 回)
漢字中級Ⅱ期 13コマ (全 13 回)

⑧ 日本語教室の具体的内容(各回学習項目に関しては別紙 参照)

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
① ～ ⑫	初級クラス 第Ⅰ期 (全 16 回) 6/21、23、28、 30、7/5、7、12、 14、19、21、26、 28、 8/2、4、16、 18 月曜日・水曜日 1:00～1:50	1 時間	16 人	ブラジル (9 人) ペルー (7 人)	教授者 1 人 補助者 1 人	週に 2 日開講。1 日はペルー人が指導し、ブラジル人が補助、もう 1 日はブラジル人が指導し、ペルー人が補助をする。意味・読み・書き・語彙を一度に教えるのではなく、 まずは意味だけを教え、その後読み・書きと段階的に教えることで漢字学習に対するハードルを低くする。指導については母語話者が母語で指導する。漢字 150 字を習得 (各回の学習項目については別添(別添 1-1))

① ～ ⑪	初級クラス 第Ⅱ期 (全 11 回) 10/6、13、20 27、11/10、12、 17、24、26、 12/1、3、 水曜日・金曜日 1:50～2:40	1 時間	16 人	ブラジル (5 人) ペルー (6 人) フィリピン (2 人) インドネシア (1 人) タイ (1 人) スリランカ (1 人)	教授者 1 人 補助者 1 人	初級クラスⅠ期と同じ くストーリーで覚える 漢字 300 を使用す る。Ⅱ期においては読 み・語彙を中心に指導 し、指導は日本人日本 語教師が担当。漢字 3 00 字を習得 (各回の学習項目につ いては別添 (別添 1-2))
① ～ ⑫	中級クラス 第Ⅰ期 (全 16 回) 10/5、7、12、 14、19、21、26 28、11/2、4、 9、16、18、25、 30、12/2 火曜日・木曜日 1:50～2:40	1 時間	18 人	ブラジル (6 人) ペルー (5 人) フィリピン (2 人) インドネシア (2 人) タイ (1 人) 中国 (1 人) 韓国 (1 人)	教授者 1 人 補助者 1 人	日本語能力試験 2 級相 当の漢字を学習 日本人日本語教師が担 当 (各回の学習項目につ いては別添 別添 1-3)
① ～ ⑬	中級クラス 第Ⅱ期 (全 13 回) 1/12、14、19 21、26、2/2、 4、9、11、16、 18、23、25 水曜日・金曜日 1:00～1:50	1 時間	9 人	ブラジル 5 名 ペルー 4 名	教授者 1 人 補助者 1 人	中級Ⅰ期に引き続き、 N2 レベル相当の生活 漢字・語彙を学習 (各回の学習項目につ いては別添 別添 1-4)

⑨ 特徴的な授業風景(2～3回分)



漢字クラス(授業風景)



漢字クラス(授業風景)

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年 (日)数	参加回数	当該教室での役割
吉里 サラ	スペイン語(ペルー)	3年	8回	教授者
浅見 アンドレア	ポルトガル語(ブラジル)	15年	8回 8回	教授者 授業補助
宮平 エリカ	スペイン語(ペルー)	8年	19回	授業補助

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語 教育に関する資格	参加回数	当該教室での 役割
瀧川 文子	ムント・デ・アレグリア学 校	日本語教育能力試験	29回	教授者
岡 則子	ムント・デ・アレグリア学 校	日本語教育能力試験	11回	教授者

4-1事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

本講座では漢字学習の入門期において、学習者の漢字への嫌悪感を避けるため、まずは表意文字である漢字の意味のみを母語で学習した。そして、必要最低限数の漢字の意味を理解した後、改めて漢字の読み・書き・語彙を学習するという2段階方式を採用した。

漢字を一つ覚えるために、意味・音読み・訓読み・書き順・語彙と5つものことを学習しなければならない学習方法に比べ、最初は意味のみを理解する方法は定住外国人の人にはハードルが低く、学習者からはこの学習方法に関してかなり高い評価が得られた。実際、日常生活において、漢字が読めなくても意味が理解できれば、最低限の生活を行うことができる。漢字の意味を理解できれば、また漢字への学習意欲が高まり、それは同時に閉鎖的なコミュニティから少しずつ日本社会に関われる一歩ともなる。実際、漢字クラスがスタートした時点で離職者であった受講生も講座開講中に就職が決まり、社会との接点が生まれた。また今回の受講生が漢字学習に興味を持ち、それがきっかけとなり、漢字の話題で外国人学習支援センターに来館される日本人と話したりする場面も見られた。

中級クラスの中には企業研修生がおり、彼らにとって、今後企業でのキャリアアップを考えたとき、日本語能力試験の合格は必須となるようだ。日本語能力試験の中で漢字は重要な学習となるため、中級クラス受講者は日本語能力試験を見据えての漢字学習希望だったため、学習者は非常に学習に熱心であり、学習効果はかなり上がった。よって、初級クラス・中級クラスとも目標は達成できた。

② 学習者の習得状況

初級漢字クラスにおいてはストレスが少なく、学習できた。成人においては全員離職者の受講生であったため、講座開講中に就職でき、講座に来なくなった者も何人かいた。そのため後半は受講生が少なくなってしまったが、受講生にとっては満足のいく内容であった。

初級Ⅱ期・中級Ⅰ期については開催時期が日本語能力対策講座と重なったこともあって、日本語能力試験受験者が多く受講した。目的をもって学習する者が多かったので、授業態度もまじめで、宿題も積極的にこなし、習得状況はかなりレベルの高いものとなった。

③ 日本語教室設置運営の効果、成果

母語話者が指導する漢字初級クラスにおいては、どの受講者からも支持された。非漢字圏の学習者にとって、漢字学習は困難なものであるから、漢字導入時や生活に困らない程度の漢字学習に関してはこの方法は有効である。当教室で使用したテキストがいいというのが口コミで広まり、受講生以外からも購入したいという問い合わせがかなりの数あった。漢字導入のための漢字クラスから日本語能力試験2級に対応できる漢字クラスまで学習者の目的に合わせて選ぶことのできるクラスを設置したことにより、学習者の満足度は高かつ

た。

④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

外国人学習支援センターと連携をとることにより、選べる日本語講座が増え、学習者が目的に合わせて選ぶことができた。

⑤ 改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)

a. 現状

定住外国人は在日が長いにもかかわらず、漢字が読める者が非常に少ない。
漢字だけではなく、ひらがな・カタカナにおいても読み書きできる者も少ない。
浜松においては市役所やハローワークなど公的な施設に通訳がいたり、公的機関から届くお知らせも翻訳がされていたり、大きなコミュニティがあることもあり、日本語の読み書きができなくても生活できる環境があるからである。

b. 今後の課題

彼らが日本に在住する限り、日本での彼らの生活を向上するためにも、日本人と共生していくためにも、日本語の読み書きも含め日本語習得は必須であると考える。
しかし、すでに長い期間在日している者にとっては上記に挙げた理由により、日本語学習に関しての学習意識があまり高くない。 今後は意欲があり、社会に適応しようとはがんばっている外国人のため、そして日本社会のために漢字学習の効果的な学習支援は多くの団体で継続的に開講すべき講座だと考える。

c. 今後の活動予定, 展望

今回、漢字クラスを4講座開設したが、やはり、目的を持ったの学習はかなり高い学習成果が得られることが実証できた。 今後はできるだけ、目に見える目的、例えば日本語能力試験などの資格に結びつけた講座を開設していきたい。

⑥ その他参考資料

チラシ(別添 2)

3-2日本語教室の開催について

① 日本語教室の名称 日本語能力試験対策講座

② 開催場所 ムンド・デ・アレグリア学校

③ 学習目標

浜松には企業研修生・出稼ぎ労働者・出稼ぎ労働者子弟など、様々な外国籍の人が在住しているが、彼らにとって、就職・キャリアアップ・進学のために、日本語能力試験合格は非常に有効なものである。彼らの就職・キャリアアップ・進学に少しでも有利となるように日本語能力試験対策講座を開講した。

本対策講座では12月の日本語能力試験に向けてレベル別(N1～N5)にクラスを5クラス設置し、分野別(読解・文法・聴解)にきめ細かく学習した。学習者のレベルに合った講座で学習することにより、学習者のニーズに応えた。

④ 使用した教材・リソース 日本語能力試験予想問題集、新しい「日本語能力試験」ガイドブック概要版と問題例集、日本語総まとめ読解・文法・語彙他多数

⑤ 受講者の募集方法

- ・募集のチラシを作成し、外国人学習支援センターの掲示板に掲示
- ・外国人がよく行くスーパー・レストランにチラシを置く。
- ・外国人コミュニティを通して告知
- ・外国人学習支援センターに来館する外国人に直接告知

⑥ 受講者の総数 50人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)
(ブラジル17人, ペルー22人, フィリピン3人, インドネシア3人, タイ2人
中国1人, 韓国1人, スリランカ1人)

⑦ 開催時間数(回数) 日本語能力試験対策講座N1レベル 29(1時間 50分)

(全 29回)

日本語能力試験対策講座N2レベル 29時間 (全 29回)

日本語能力試験対策講座N3レベル 29時間 (全 29回)

日本語能力試験対策講座N4レベル 23時間 (全 23回)

日本語能力試験対策講座N5レベル 21時間 (全 21回)

日本語能力試験対策講座(合同講義)N1、N2、N3レベル 5時間 (全 5回)

⑧ 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語（人）	教授者・補助者人数	内容
1 ～ 29	日本語能力対策 講座N1レベル 10/4、5、7、 12、14、18、 19、21、25、 26、28、 11/1、2、4、 8、9、15、16 18、22、25、 29、 12/②、④	1時間 ○印 2時間 □印 5時間 合 計 29 時 間	11 人	ブラジル（8人） ペルー（1人） フィリピン（1人） 中国（1人）	教授者 1 人	読解・文法・聴解の各分野別に学習項目を設定する。途中、模試を実施し、弱点を補う。（学習項目については別添 別添 3-1）
1 ～ 29	日本語能力対策 講座N2レベル 10/4、5、7、 12、14、18、 19、21、25、 26、28、 11/1、2、4、 8、9、15、16 18、22、25、 29、 12/②、④	1時間 ○印 2時間 □印 5時間 合 計 29 時 間	9 人	ブラジル（2人） ペルー（4人） インドネシア（2人） 韓国（1人）	教授者 1 人	読解・文法・聴解の各分野別に学習項目を設定する。途中、模試を実施し、弱点を補う。（学習項目については別添 別添 3-2）
1 ～ 29	日本語能力対策 講座N3レベル 10/4、5、7、 12、14、18、 19、21、25、 26、28、 11/1、2、4、 8、9、15、16 18、22、25、	1時間 ○印 2時間 □印 5時間 合 計 29 時 間	9 人	ブラジル（3人） ペルー（4人） フィリピン（1人） タイ（1人）	教授者 1 人	読解・文法・聴解の各分野別に学習項目を設定する。途中、模試を実施し、弱点を補う。（学習項目については別添 別添 3-3）

	29、 12／②、④					
1 ～ 5	日本語の能力対 策講座（合同講 義）N1、N2、N3 レベル 11/1、8、15、 22、29	1 時間 ○印 2 時間 □印 5 時間 合計 5 時間	18 人	ブラジル（8 人） ペルー（4 人） フィリピン（1 人） 中国（1 人） インドネシア（2 人） 韓国（1 人） タイ（1 人）	教授者 1 人	読解・文法・聴 解の各分野別 に学習項目を 設定する。途 中、模試を実施 し、弱点を補 う。
1 ～ 23	日本語能力対策 講座N4レベル 10／6、8、13、 20、22、27、 29、11／5、10 12、17、19、 24、26、30 12／1、③、 ④	1 時間 ○印 2 時間 □印 5 時間 合計 23 コ マ	13 人	ペルー（10 人） ブラジル（1 人） フィリピン（1 人） インドネシア（1 人）	教授者 1 人	読解・文法・聴 解の各分野別 に学習項目を 設定する。途 中、模試を実施 し、弱点を補 う。（学習項目 については別 添 別添 3-4）
1 ～ 21	日本語能力試験 対策講座N5レ ベル 10／6、8、13 20、22、27、 29、11／⑤、 10、12、17、 19、24、26、 30、12／1、3、 ④	1 時間 ○印 2 時間 □印 3 時間 合計 21 コ マ	8 人	ブラジル（3 人） ペルー（3 人） タイ（1 人） スリランカ（1 人）	教授者 1 人	読解・文法・聴 解の各分野別 に学習項目を 設定する。途 中、模試を実施 し、弱点を補 う。（学習項目 については別 添 別添 3-5）

⑨特徴的な授業風景(2～3回分)



日本語能力試験対策講座



日本語能力試験対策講座

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
なし				

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
瀧川 文子	ムンド・デ・アレグリア学校	日本語教育能力試験合格	34回	教授者
岡 則子	ムンド・デ・アレグリア学校	日本語教育能力試験合格	21回	教授者
松浦 圭子	ムンド・デ・アレグリア学校	日本語教師養成講座420時間修了	29回	教授者
中村 美穂	ムンド・デ・アレグリア学校	日本語教師養成講座420時間修了	29回	教授者
曾根 佐知子	ムンド・デ・アレグリア学校		23回	教授者

4-2事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

合格者(2010年12月実施)

N1-2名、N2-1名、N3-2名、N4-4名、N5-4名

日本語能力試験成績推移表(別添4)・アンケート結果(別添5)

② 学習者の習得状況

どのレベルにおいても能力試験という目標があるため、学習者の学習への意欲が高く、日本語習得状況もかなり高かった。

③ 日本語教室設置運営の効果, 成果

目的意識をもった講座だったため、学習者の意欲も高く充実したものになった。

今回受験しなかった受講生も来年は受験しようと一生懸命学習した。

④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

外国人学習支援センターと連携を図り学習者を募集したため、多国籍の方が講座を受講することができた。

⑤ 改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)

(ア) 現状

①今年度の文化庁の事業では12月の日本語能力試験の受験のため9月にレベルチェックをし、10月から講座を開講した。N4、N5に関しては2ヶ月の学習期間でも合格圏内に引き上げることが可能だが、N1～N3 においてはもっと期間での学習をしないとなかなか合格することができないのが現状である。

②未成年の子どもに関しては本人が受験を希望していても保護者が経済的な理由により受験料を払うことを承諾しないため、受験できない生徒が多いた。

(イ) 今後の課題

①N1～N3 の合格者を多くするにはできるだけ長い期間の講座開講を検討する必要がある。

②第2回運営委員会でも話し合われたが、意欲がありながらも受験料が払えない子どもに関しては地域と連携して、基金を設定するなどの方法を検討していきたい。

(ウ) 今後の活動予定, 展望

現在、浜松においてはたくさんの日本語教室が開講されているが、日本語能力対策に特化した講座開講はほとんどない。 外国籍の成人及び子どもたちの日本語能力を高めるため、及びモチベーション向上のためこの講座開講は意味のあるものである。来年度も引き続き日本語能力試験対策講座を開講することによって、一人でも多くの合格者を輩出し、彼らの日本での生活向上を図り、自立を促していきたい。

⑥ その他参考資料

学習項目(別添 3-1、3-2、3-3、3-4、3-5)

3-3日本語教室の開催について

- ① 日本語教室の名称 地域交流・スポーツ交流から学ぶ日本語
- ② 開催場所 ムント・デ・アレグリア学校及び浜松市内
- ③ 学習目標
- ・閉鎖的なコミュニティに留まることなく、積極的に地域在住の人と交流を図る。
 - ・地域在住の人や地元小・中学校と交流を図ることでお互いに異文化理解をし、共生できる社会を目指す。
 - ・地域の人たちと様々な活動を共に行うことで、生きた日本語を習得する。
- ④ 使用した教材・リソース 手作り教材・プリント
- ⑤ 受講者の募集方法
- ・ 募集のチラシを作成し、外国人学習支援センターの掲示板に掲示
 - ・ 外国人がよく行くスーパー・レストランにチラシを置く。
 - ・ 外国人コミュニティを通して告知
 - ・ 外国人学習支援センターに来館する外国人に直接告知
- ⑥ 受講者の総数 112 人 (延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)
- (出身・国籍別内訳 ブラジル 70人、ペルー 32人、パラグアイ 3人、韓国 1人、インドネシア 2人、フィリピン 1人、ボリビア 1人、アルゼンチン 1人、メキシコ 1人)
- ⑦ 開催時間数(回数) 98時間 (全 41 回)

⑧ 日本語教室の具体的内容(地域)

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	8月3日 9:00~2:00 (12:00 ~ 1:00 昼休み)	4 時間	50 人	ブラジル 30 人 ペルー 20 人	補助者 2 名 通訳者 2 名	たこ作り 風店の方に来ていただき、 日本伝統の風を作り、上げた。 風作りの作業において、必要な日本語を補助者が指

						導。
②	8月30日 9:00~3:00	6 時 間	60 人	ブラジル35人 ペルー25人	指導者1名 補助者1名	夏祭り 準備・練習 31日の夏祭り当日に向けて、地域の方に盆踊りを教えていただいたり、ゲームなどの企画・準備。 当日地域在住の方々を招いて、ゲームや踊りなどを指導するための必要な日本語を学習
③	8月31日 9:00~3:00	6 時 間	96 人	ブラジル63人 ペルー30人 パラグアイ3人	指導者2名 補助者2名	夏祭り 日本の風物詩である夏祭りを開催。地域在住の日本人や外国人が盆踊りやゲームで交流。 外国人も日本人もすべて日本語でコミュニケーションをとることが参加条件とした。場面に合わせた日本語が使えるように、指導者・補助者がその都度指

						導。
④	9月2日 9:00~2:00 (12:00 ~ 1:00 昼休み)	4 時 間	20 人	ブラジル10人 ペルー10人	補助者1名	大学生と交流 将来、日本語教 師を目指す大 学生とゲーム をしたり、日本 語のクイズを したりして交 流。楽しみなが ら日本語を学 んだ。
⑤	10月21 日 10:00~2:00	4 時 間	22 人	ブラジル22人	補助者1名	芋ほり NPO モノ作り・ シクミ作りの 方の指導のも とさつまいも 堀り体験を通 して、地域の方 と日本語での コミュニケーションを図っ た。
⑥	11月4日 10:00 ~ 12:00	2 時 間	24 人	ブラジル20人 韓国1人 インドネシア2人 フィリピン1人	指導者1名 補助者1名	料理教室 芋ほりで掘っ たさつまいも を使い、 料理教室を開 催。料理の前に 日本語で書か れたレシピを 見て、語彙・料 理の手順を勉 強、その後みん なで料理をし、 料理後、食事を しながら日本

						語で交流
⑦	11月5日 10:00 ~ 12:00	2 時 間	24 人	ペルー 2 1 人 韓国 1 人 インドネシア 1 人	指導者 1 名 補助者 2 名	料理教室 芋ほりで掘ったさつまいもを使い、料理教室を開催。料理の前に日本語で書かれたレシピを見て、語彙・料理の手順を勉強、その後みんなで料理をし、料理後、食事をしながら日本語で交流
⑧	11月12日 10:00 ~ 12:00	2 時 間	25 人	ブラジル 2 3 人 フィリピン 1 人 インドネシア 1 人	指導者 1 名 補助者 1 名	料理教室 芋ほりで掘ったさつまいもを使い、料理教室を開催。料理の前に日本語で書かれたレシピを見て、語彙・料理の手順を勉強、その後みんなで料理をし、料理後、食事をしながら日本語で交流
⑨	11月19日 1:00~3:00	2 時 間	20 人	ブラジル 1 0 人 ペルー 1 0 人	補助者 1 名	地域活動の草刈に参加し、地元との人と交流しながら、日本語を学習

⑩	1 1 月 2 8 日 10:00~2:00	4 時 間	12 人	ペルー 1 2 人	補助者 2 名	地域の祭りに参加し、ダンスを披露。ダンス後は地元の人たちと日本語で交流
⑪	1 月 1 3 日 1:00~3:00	2 時 間	58 人	ブラジル 4 2 人 ペルー 1 6 人	補助者 1 名	地元に伝わる昔話を紙芝居で学習。絵を見ながら、ナチュラルスピードの日本語を聞くことで聴解力を養った。
⑫ ～ ⑬	9/22、28、 10/5、19、 26 11/2、9、16、 23、26、30、 12/7、14、 21、 24 1/11、18、 25 2/1、8、15、 22 2:30~4:30	44 時間	27 人	ブラジル 1 6 人 ペルー 8 人 ボリビア 1 人 アルゼンチン 1 人 メキシコ 1 人	指導者 1 名 補助者 1 名	太鼓教室 日本の伝統楽器である太鼓の授業を日本語で受けることによって、太鼓の技術をつけながら、日本語も習得し、さらに礼儀も学んだ。 練習後は地域の催し物に参加し、地元の人と交流を図った。
⑭ ～ ⑮	11/12、26、 12/3、10、 17 2/4、18、25 2:00~4:00	16 時間	26 人	ブラジル 2 0 人 ペルー 6 人	指導者 1 名 補助者 1 名	ダンス教室 外国の人が好きなダンスを日本語で指導することにより、学習者の日

						本語の習得へのモチベーションを上げた。
--	--	--	--	--	--	---------------------

⑨ 特徴的な授業風景(2～3回分)



地域交流から学ぶ日本語(料理教室)



地域交流から学ぶ日本語(和太鼓)



地域交流から学ぶ日本語(料理)

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
吉里 サラ	スペイン語(ペルー)	3年	1回 4回 1回	教授者③ 補助者 通訳者
瀬戸 エステル	スペイン語(ペルー)	13年	2回	補助者
宮平 エリカ	スペイン語(ペルー)	8年	1回	補助者
マリステラ カイヤ	ポルトガル語(ブラジル)	10年	9回	補助者

関谷 ジョアオ	ポルトガル語（ブラジル）	18年	1回	通訳者
田村 ミシェリ	タガログ語（フィリピン）	20年	8回	教授者34～41

⑪ 支援者の名簿（⑩以外）

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
小楠 一	NPO モノづくり・シクミづくり		1回	教授者⑤
坂田 英夫	浜松市西区自治会連合会長		1回	アドバイザー
山本 茂之	外国人学習支援センター		1回	アドバイザー
小川 光男	小川風店		1回	教授者①
瀧川 文子	ムント・デ・アレグリア学校		5回	教授者②・③・⑥・⑦・⑧
種村 弘子	少女和太鼓魁鼓		22回	教授者12～33

4-3 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

日本人と外国人が共に楽しむことができる夏祭りを開催したり、地域の方と草取りや芋ほりを行い、地域在住の人との交流を図った。また、地域在住の日本人の方を指導者としてお招きし、凧作りや太鼓教室を開催し、地域の人と交流を図るとともに日本の文化を学習することができた。本講座により、外国籍の人と日本人との交流をたくさん持つことができたため目的は達成できたと考えられる。

② 学習者の習得状況

いろいろな活動を地域在住の日本人と外国人が共にすることで、お互いに交流を持つことができ、交流する中でも生きた日本語を習得できた。

③ 日本語教室設置運営の効果、成果

活動を通して、交流しながら日本語を学習することで、楽しく学習できた。料理教室など、

レアリアが目の前にある活動においては、学習者にとっては普段の教室での学習より興味を持って日本語を習得できた。また、作った料理を食べながら、共同作業をしたという連帯感の中、多国籍の人が唯一の共通語である日本語を使って交流できたこともよかった。さらに太鼓などの練習においては、必死で日本語を聞かなければ練習についていけない、礼儀をきちんとしなければ練習できないなど、緊張感を持った中で日本語習得は効果があった。

④ 地域の関係者との連携による効果、成果 等

この講座では地域の施設関係者や地域在住の日本人の方にお願ひし、指導者や参加者として、積極的に関わっていただいた。

⑤ 改善点、今後の課題について(具体的に記述する。)

(ア) 現状

浜松にはブラジル、ペルーの大きなコミュニティがあり、地域在住の日本人と関わらなくても、生活できる環境にある。コミュニティがあるが故の利点もあるが、コミュニティがあるが故になかなか日本社会にいながら関わりを積極的に持とうとしない定住外国人がまだまだ多い。

(イ) 今後の課題

定住外国人が日本で生活し、生活を向上させる意味においては地域住民と共生していくことは不可欠である。そのためには、まず定住外国人の人が積極的に地域に溶け込む努力をしなければならない。そのきっかけとして、日本人と外国人とが共に活動できるイベントなどを計画し、実施することは重要である。多文化理解というような講義形式のものではなく、日本人と外国人が協同作業できるような機会を増やしていくべきだと考える。

(ウ) 今後の活動予定・展望

今年度実施した太鼓教室に関しては、定住外国人の興味が非常に高く、また、練習した成果を地元の祭りやイベントなどで発表することで日本人の方からもかなり高い評価をいただいた。今後はさらに地域の人たちと共生をしていくための手段として、地域交流活動に力を入れていきたい。

3-4日本語教室の開催について

- ⑨ 日本語教室の名称 生活に必要な知識講座
- ⑩ 開催場所 ムント・デ・アレグリア学校及び浜松市内
- ⑪ 学習目標 日本で生活するために必要な情報・知識を学び、日本でのルールや常識を理解する。
- ⑫ 使用した教材・リソース 手作り教材・プリント
- ⑬ 受講者の募集方法
- ・ 募集のチラシを作成し、外国人学習支援センターの掲示板に掲示
 - ・ 外国人がよく行くスーパー・レストランにチラシを置く。
 - ・ 外国人コミュニティを通して告知
 - ・ 外国人学習支援センターに来館する外国人に直接告知
- ⑭ 受講者の総数 102人 (延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)
- (出身・国籍別内訳 ブラジル 70人, ペルー 32人)
- ⑮ 開催時間数(回数) 36時間 (全 14回)

⑯ 日本語教室の具体的内容(知識)

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語 (人)	教授者・補助者人数	内容
①	7月28日 1:00~5:00	4時間	21人	ブラジル10人 ペルー11人	指導者1名 補助者2名 通訳者1名	浜松テクノカレッジ見学を見学し、高校生や成人の離職者が技能講座の授業を見学。実際講座を履修しているペルー人の先輩や指導者に日本語で質問。(チラシ別添6)
②	8月19日 10:00~12:00	2時間	10人	ブラジル3名 ペルー7名	補助者1名	職業体験 地元のいくつかの店にお願いし、職業体験

						をしながら、日本語を学習。職業体験する前には場面設定をし、職場で使われる会話を練習。
③	9月3日 1:00~5:00	4時間	28人	ペルー22人 ブラジル6人	指導者1名 補助者1名	就職ガイダンス。グループに分かれて日本語で模擬面接の練習
④	9月8日 1:00~3:00	2時間	83人	ペルー31人 ブラジル52人	指導者1名 補助者1名	小さな町作り。 ダンボールで小さな町を作り、日本語での道の聞き方、道の教え方を学習。成人は、ナビで使われている日本語が理解できるように学習。
⑤	9月13日 1:00~4:00	3時間	100人	ブラジル70人 ペルー30人	指導者1名 補助者1名	避難訓練 東海地震を想定して、地震が起こったときにどうするのか、避難をどのようにするのか学習。 災害時における必要最低限知っておくべ

						き日本語を学習
⑥	9月27日 9:00~4:00 (12:00~1:00 昼休み)	6時間	90人	ブラジル58人 ペルー32人	指導者3名 補助者1名 通訳者1名 翻訳者1名	交通安全教室 小さい子ども たちは横断歩 道の渡り方、中 高生・成人は正 しい自転車の 乗り方などを 学習。それと平 行して横断歩 道、左折、右折 など交通ルー ルに関する 日本語を学習。
⑦	10月22日 1:00~3:00	2時間	69人	ブラジル39人 ペルー30人	指導者1名 通訳者1名	栄養教室 正しい栄養知 識について学 習。食材の名 前などを 日本語で学習
⑧	11月23日 1:00~3:00	2時間	40人	ブラジル21人 ペルー19人	指導者1名 補助者1名	進路指導教室 進学や就職に ついてのノウ ハウを学習。就 職の際の面接 に必要な日本 語を学習し、模 擬面接を行っ た。
⑨	1月7日 1:00~3:00	2時間	20人	ブラジル10人 ペルー10人	指導者1名	日本の行事に ついて学習し、 年末・年始の挨拶などを日本 語で練習
⑩	1月14日	2時間	28人	ブラジル15人	指導者1名	日本の学校と

	1:00～3:00			ペルー 13人		母国の学校との規則の違いを学習。規則がわかる上で必要な日本語（制服、出欠、連絡、欠席）などの日本語を学習
⑪	1月21日 1:00～3:00	2時間	28人	ブラジル15人 ペルー13人	指導者1名	日本の習慣と礼儀について学習。挨拶の仕方など練習。
⑫	1月26日 1:00～3:00	2時間	21人	ブラジル13人 ペルー8人	指導者1名 補助者1名	高校進学について学習 日本語で面接の模擬練習。
⑬	1月28日 1:00～2:00	1時間	37人	ブラジル16人 ペルー21人	指導者1名	正しいことばの使い方について学習・練習
⑭	2月4日 1:00～3:00	2時間	34人	ブラジル16人 ペルー18人	指導者1名	日本人との接し方について学習。実際に話の聴き方・答え方など日本語で練習

⑨ 特徴的な授業風景(2～3回分)



知識講習会(小さな町づくり)



知識講習会(小さな町づくり)



知識講習会(交通安全)

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
瀬戸 エステル	スペイン語(ペルー)	13年	1回	補助者
関谷 ジョアオ	ポルトガル語(ブラジル)		3回	補助者
吉里 サラ	スペイン語(ペルー)	3年	1回 7回	補助者 通訳
宮平 エリカ	スペイン語(ペルー)	8年	1回	通訳

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
望月 徹	県立浜松技術専門学校		1回	教授者①
村越 浩美	静岡県浜松中央警察署交通安全指導員		1回	教授者⑥
片野 幸子	静岡県警察本部交通部交通企画課		1回	教授者⑥

川井 基弘	静岡県西部県民センター労政班		1回	教授者③
山本 茂之	外国人学習支援センター所長		1回	アドバイザー
瀧川 文子	ムント・デ・アレグリア学校		2回	教授者④・⑤
松本 雅美	ムント・デ・アレグリア学校		6回	教授者⑨～⑭

4-4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

受講生は日本で生活していても日本のルールや常識に疎いため、交通ルールを知らずに違反したりしてしまう。また、就職に関しても、享受できる講座などを知らないなど、情報不足なことが多々あるため、本講座において日本でのルールや情報を与えることができた。

② 学習者の習得状況

日本に長年住んでいる外国人の人も日本での習慣、マナーや規則を知らないことが多く、知識講座に参加することで理解でき、知らないことでの異文化間の摩擦を少しでも少なくできるよう努力した。

⑥ 日本語教室設置運営の効果、成果

日本語が上手に話せても日本社会での礼儀や常識を知らなければ、日本語が話せない人よりも拒否される現実がある。日本人であれば当然なことでも、彼らは学習しなければわからない。言葉だけでなく、態度やジェスチャーにおいても文化の違いで意味が異なり、お互いに誤解することも少なくない。外国人の人に日本への理解を深めてもらうために、また、彼ら自身が知らずに行っていることで誤解をうけないために、このような知識講座は重要である。そして、このような講座を日本の礼儀や常識と外国の礼儀や常識の両方を理解している外国人学校が行うことは、的確な内容の講座を開催することができ、非常に効果が上がる。

⑦ 地域の関係者との連携による効果、成果 等

地元警察署や地域の関係施設のご協力のもと、様々な知識講習会を行うことができた。

⑧ 改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)

(ア) 現状

日本で生活している以上、日本の習慣やマナーを知ることは必要不可欠であるが、すでに大きなコミュニティができている浜松においては、多くの人がまだまだ日本に住んでいながら、日本社会で生活していない者が少なくない。

(イ) 今後の課題

日本語が上手に話せても日本社会での礼儀や常識を知らなければ、共生することはできない。言葉だけでなく、態度やジェスチャーにおいても日本と違う文化を持っているため、誤解されることも多い。 今後は日本語学習の教室のみではなく、このような知識講座開講に力を入れていくべきだ。

(ウ) 今後の活動予定, 展望

文化間の違いで起こる摩擦を少しでも軽減するためには、日本での規則、マナー、習慣、常識は外国籍の人には教えていかなければならない。 今後も地域の関係施設などと協力しながら、少しずつでも活動を続けていきたい。

⑨ その他参考資料

チラシ(別添 6)

回数	日付	曜日	内容	備考
1	6月21日	月	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第1回 No.1～17	
2	23日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第2回 No.18～36	
3	28日	月	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第3回 No.37～56	
4	30日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第4回 No.57～74	
5	7月5日	月	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第5回 No.75～92	
6	7日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第6回 No.93～111	
7	12日	月	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第7回 No.112～130	
8	14日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第8回 No.131～150	
9	19日	月	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第9回 No.151～169	
10	21日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第10回 No.170～187	
11	26日	月	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第11回 No.188～206	
12	28日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第12回 No.207～226	
13	8月2日	月	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第13回 No.227～243	
14	4日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第14回 No.244～262	
15	16日	月	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第15回 No.263～280	
16	18日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 第15回 No.281～300	

回数	日付	曜日	内容	備考
1	10月 6日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 No.1～17	
2	13日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 No.18～30	
3	20日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 No.31～40	
4	27日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 No.41～50	
5	#####	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 No.51～60	
6	12日	金	漢字 ストーリーで覚える漢字300 No.61～70	
7	17日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 No.71～80	
8	24日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 No.81～90	
9	26日	金	漢字 ストーリーで覚える漢字300 No.91～100	
10	12月1日	水	漢字 ストーリーで覚える漢字300 No.101～110	
11	3日	金	漢字 ストーリーで覚える漢字300 No.111～120	

回数	日付	曜日	内容	備考
1	10月 5日	火	漢字 生活の中で見る漢字(表示・標識)①	
2	7日	木	漢字 生活の中で見る漢字(表示・標識)②	
3	12日	火	漢字 家電やATMなど機械の漢字 ①	
4	14日	木	漢字 家電やATMなど機械の漢字 ②	
5	19日	火	漢字 いろいろな通知・申し込み用紙①	
6	21日	木	漢字 いろいろな通知・申し込み用紙①	
7	26日	火	漢字 はがき・メール・作文で使う漢字 ①	
8	28日	木	漢字 はがき・メール・作文で使う漢字 ①	
9	11月2日	火	漢字 家庭用品の漢字 ①	
10	4日	木	漢字 家庭用品の漢字 ②	
11	9日	火	漢字 広告・チラシの漢字 ①	
12	16日	火	漢字 掲示板・交通情報の漢字 ①	
13	18日	木	漢字 掲示板・交通情報の漢字 ①	
14	25日	木	漢字 速報、新聞の見出し	
15	30日	火	漢字 新聞見出し、新聞記事①	
16	12月2日	木	漢字 新聞見出し、新聞記事②	

回数	日付	曜日	内容	備考
1	1月12日	水	漢字 生活で使う漢字(贈り物・雑誌・引っ越し・住宅)	
2	14日	金	漢字 町の中で見る漢字(交通・産業・銀行)	
3	19日	水	読解 お知らせや通知を読む	
4	21日	金	漢字 文化に関する漢字(ファッション・美容・歴史・文化)	
5	26日	水	読解 意見文を読む	
6	2月2日	水	漢字 健康に関する漢字(健康・体・診察・治療・出産)	
7	4日	金	読解 問診表を読む・記入する	
8	9日	水	漢字 仕事に関する漢字(ビジネス・営業・採用・人事)	
9	11日	金	漢字 会社に関する漢字(経営・販売・利益・出版)	
10	16日	水	読解 メール・はがき・ビジネスメール	
11	18日	金	漢字 自然に関する漢字(災害・地球・気候・動物)	
12	23日	水	漢字 社会に関する漢字(教育・法律・政治・犯罪)	
13	25日	金	読解 新聞の見出し・記事を読む	

Vagas limitadas (máximo 20 pessoas)

Curso de Kanji para adultos



APRENDAMOS KANJI

APRENDEREMOS KANJI MEDIANTE HISTÓRIAS

Mediante histórias divertidas e interessantes, se assimilará os kanji de uma maneira prática e alegre. Curso de Kanji para adultos com duração de 30 de aulas. Será realizado todas as segundas e quartas feiras, das 13:00 h às 14:00 h.

Início: 21 de Junho de 2010.

As aulas serão **gratuitas**, será necessário adquirir apenas o material Didático (em nosso colégio).

Aguardamos a sua presença!

Inscrição e maiores informações no Colégio Mundo de Alegria .

Shizuoka Ken Hamamatsu Shi Nishi Ku Yuto Cho Ubumi 9611-1

Fone: 053-482-7666 www.mundodealegria.org

回数	日付	曜日	内容	備考
1	10月 4日	月	読解 短文の読み方	
2	5日	火	読解 中文の読み方	
3	7日	木	模擬試験	
4	12日	火	文法 文法形式の判断	
5	14日	木	語彙 文脈規定	
6	18日	月	読解 中文の読み方	
7	19日	火	文法 文法形式の判断	
8	21日	木	語彙 言い換え類義	
9	25日	月	読解 長文の読み方	
10	26日	火	文法 文法形式の判断	
11	28日	木	語彙 言い換え類義	
12	11月1日	月	読解 長文の読み方	
	1日②	月	読解 演習問題	
13	2日	火	文法 文の組み立て	
14	4日	木	語彙 用法	
15	8日①	月	読解 統合理解	
	8日②		読解 演習問題	
16	9日	火	文法 文の組み立て	
17	15日①	月	模擬試験	
	15日②		模擬試験	
18	16日	火	文法 文章の文法	
19	18日	木	読解 情報検索	
20	22日①	月	読解 統合理解	
	22日②		読解 演習問題	
21	25日	木	演習 過去問演習	
22	29日①	月	演習 過去問演習	
	29日②		演習 過去問演習	
23	12月2日	木	演習 過去問演習	
			演習 過去問演習	
24	4日	土	演習 過去問演習	

※9時～14時(5時間)

回数	日付	曜日	内容	備考
1	10月 4日	月	読解 内容理解(短文)の読み方	
2	5日	火	読解 内容理解(中文)の読み方	
3	7日	木	第1回 模擬試験	
4	12日	火	文法 日本語総まとめN2 第1週	
5	14日	木	読解 内容理解(中文)の読み方	
6	18日	月	読解 内容理解(長文)の読み方①	
7	19日	火	文法 日本語総まとめN2 第2週	
8	21日	木	読解 内容理解(長文)の読み方②	
9	25日	月	読解 内容理解(長文)の読み方③	
10	26日	火	文法 日本語総まとめN2 第3週	
11	28日	木	読解 情報検索問題の解き方①	
12	11月1日①	月	読解 総合理解の問題の解き方①	
	1日②		読解 演習問題	
13	2日	火	文法 日本語総まとめN2 第4週	
14	4日	木	読解 総合理解の問題の解き方②	
15	8日①	月	読解 主張理解文(長文)の解き方①	
	9日①		読解 演習問題	
16	9日	火	文法 日本語総まとめN2 第5・6週	
17	15日①	月	第2回 模擬試験	
	15日②		第2回 模擬試験	
18	16日	火	文法 日本語総まとめN2 第7週	
19	18日	木	読解 情報検索問題の解き方②	
20	22日①	月	読解 情報検索問題の解き方③	
	22日①		演習問題	
21	25日	木	聴解 聴解問題練習	
22	29日①	月	読解 演習 : 過去問題	
	29日②		読解 演習 : 過去問題	
23	12月2日	木	聴解 演習 : 過去問題	
			聴解 演習 : 過去問題	
24	4日	土	漢字・語彙・読解 過去問題演習	※9時～14時(5時間)

回数	日付	曜日	内容	備考
1	10月 4日	月	読解 内容理解(短文)の読み方	
2	5日	火	読解 内容理解(短文)の読み方	
3	7日	木	模試 第1回 模擬試験	
4	12日	火	文法 日本語総まとめN3 第1週1～3日目	
5	14日	木	文法 日本語総まとめN3 第1週4～6日目	
6	18日	月	読解 内容理解(中文)の読み方	
7	19日	火	文法 日本語総まとめN3 第2週1～3日目	
8	21日	木	文法 日本語総まとめN3 第2週4～6日目	
9	25日	月	読解 内容理解(中文)の読み方	
10	26日	火	文法 日本語総まとめN3 第3週1～3日目	
11	28日	木	文法 日本語総まとめN3 第3週4～6日目	
12	11月1日	月	読解 内容理解(中文)の読み方	
	1日②		読解 演習問題	
13	2日	火	文法 日本語総まとめN3 第4週1～3日目	
14	4日	木	文法 日本語総まとめN3 第4週4～6日目	
15	8日①	月	内容理解(長文)の読み方	
	8日②		読解 演習問題	
16	9日	火	文法 日本語総まとめN3 第5週1～3日目	
17	15日①	月	第2回 模擬試験	
	15日②		第2回 模擬試験	
18	16日	火	文法 日本語総まとめN3 第6週1～3日目	
19	18日	木	文法 日本語総まとめN3 第6週4～6日目	
20	22日①	月	読解 情報検索問題の解き方	
	22日②		演習問題	
21	25日	木	文法 文章の文法 練習問題	
22	29日①	月	読解 情報検索問題の解き方	
	29日②		演習問題	
23	12月2日	木	文法 読解演習問題	
			文法 読解演習問題	
24	4日	土	過去問題 演習・聴解問題練習	※9時～14時(5時間)

回数	日付	曜日	内容	備考
1	10月 6日	水	読解 内容理解(短文)の読み方	
2	8日	金	文法 文法形式の判断	
3	13日	水	読解 内容理解(短文)の読み方	
4	20日	水	文法 文法形式の判断	
5	22日	金	読解 内容理解(中文)の読み方	
6	27日	水	語彙 文脈規定	
7	29日	金	読解 内容理解(中文)の読み方	
8	11月5日	金	語彙 言い換え意義	
9	10日	水	読解 情報検索の読み方	
10	12日	金	文法 文の組み立て	
11	17日	水	読解 情報検索の読み方	
12	19日	金	文法 文の組み立て	
13	24日	水	聴解 聴解問題練習	
14	26日	金	語彙 用法	
15	30日	火	文法 文章の文法	
16	12月1日	水	文法 文章の文法	
17	3日①	金	聴解 聴解問題練習	
	3日②	金	聴解 聴解問題練習	
18	4日	土	演習 実戦問題	※9時～14時(5時間)

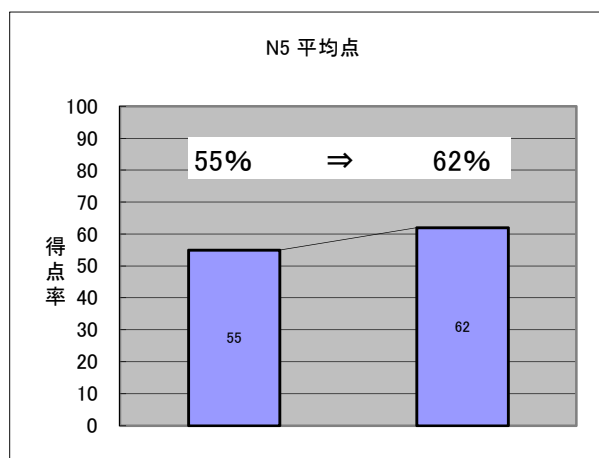
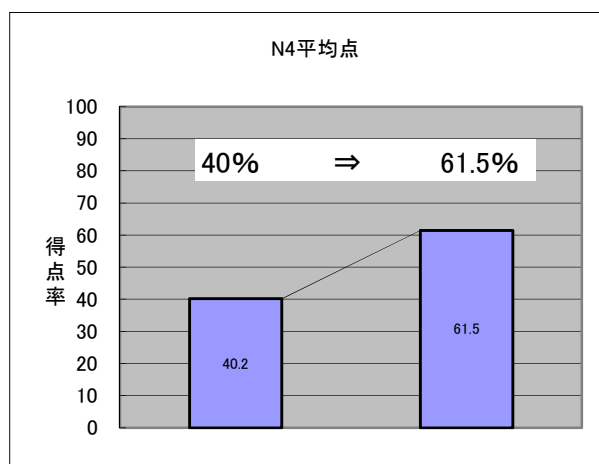
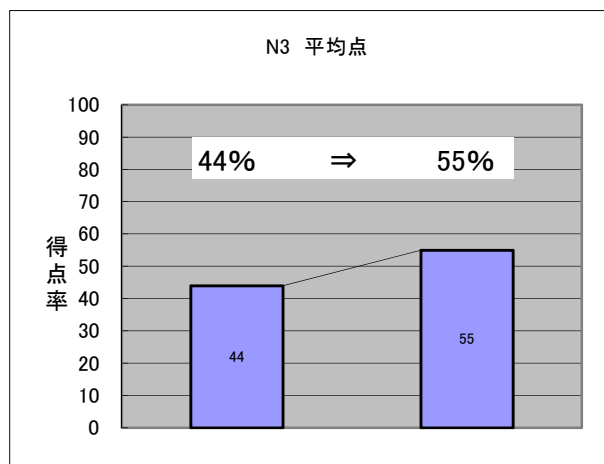
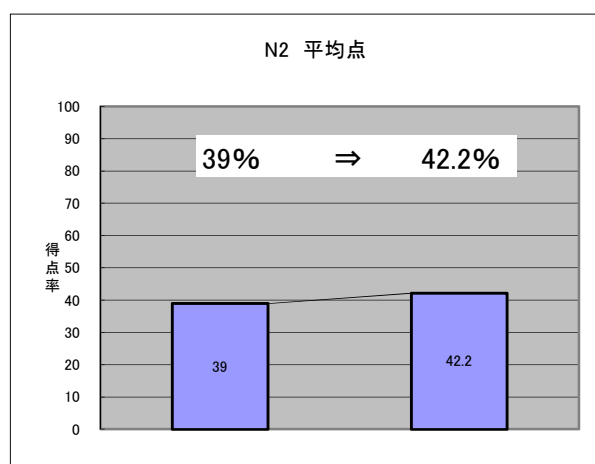
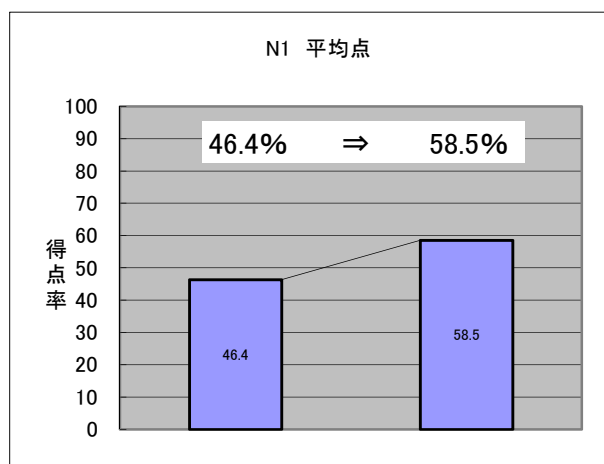
回数	日付	曜日	内容		備考
1	10月 6日	水	読解	内容理解(短文)の読み方	
2	8日	金	文法	文法形式の判断	
3	13日	水	読解	内容理解(短文)の読み方	
4	20日	水	文法	文法形式の判断	
5	22日	金	読解	内容理解(中文)の読み方	
6	27日	水	語彙	文脈規定	
7	29日	金	読解	内容理解(中文)の読み方	
8	11月5日	金	語彙	言い換え意義	
			語彙	言い換え意義	
9	10日	水	読解	情報検索の読み方	
10	12日	金	文法	文の組み立て	
11	17日	水	読解	情報検索の読み方	
12	19日	金	文法	文の組み立て	
13	24日	水	聴解	聴解問題練習	
14	26日	金	文法	文章の文法	
15	30日	火	文法	文章の文法	
16	12月1日	水	文法	文章の文法	
17	3日	金	聴解	聴解問題練習	
18	4日	土	演習	実戦問題	※9時～12時(3時間)

Ⅰ.日本語能力試験 試験結果

	受講者	受験者	合格者	不合格者	合格率
N1	9 (ブ7、ぺ1、フィ1)	4	2	2	50%
N2	9 (ブ2、ぺ4、12、韓1)	6	1	5	17%
N3	9 (ブ3、ぺ4、フィ1、タ1)	3	2	1	67%
N4	14 (ブ1、ぺ10、フィ2、11)	6	4	2	67%
N5	9 (ブ4、ぺ3、タ1、ス1)	5	4	1	80%
合計	50 (ブ17、ぺ21、フィ4、13、韓1、タ2)	24	13	11	54%

※ブ:ブラジル、ぺ:ペルー、フィ:フィリピン、イ:インドネシア、韓:韓国、タ:タイ、ス:スリランカ

Ⅱ.日本語能力試験 成績推移表



2010年度 12月期 模試成績表

			第1回 10月7日			第2回 11月12・19日			試験当日 12月5日		
N1			模試と対策N1 第1回			模試と対策N1 第2回					
			実点数	換算点数	%	実点数	換算点数	%	実点数	換算点数	%
1)		文字語彙文法	40	43	71%	0	0	0%	57	57	95%
		読解	21	48	81%	0	0	0%	44	44	73%
		聴解	0	0	0%	0	0	0%		0	0%
		合計	61	91	76%	0	0	0%	101	101	84%
2)		文字語彙文法	22	24	39%	14	15	25%	14	14	23%
		読解	5	12	19%	19	19	32%	11	11	18%
		聴解	0	0	0%	40	40	67%		0	0%
		合計	27	35	29%	73	74	41%	25	25	21%
3)		文字語彙文法	27	29	48%	0	0	0%	17	17	28%
		読解	7	16	27%	0	0	0%	13	13	22%
		聴解	0	0	0%	0	0	0%		0	0%
		合計	34	45	38%	0	0	0%	30	30	25%
4)		文字語彙文法	36	39	64%	0	0	0%	57	57	95%
		読解	20	46	77%	0	0	0%	32	32	53%
		聴解	0	0	0%	0	0	0%		0	0%
		合計	56	85	71%	0	0	0%	89	89	74%
5)		文字語彙文法	15	16	27%	0	0	0%	0	0	0%
		読解	7	16	27%	0	0	0%	0	0	0%
		聴解	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%
		合計	22	32	27%	0	0	0%	0	0	0%
			第1回 10月7日			第2回 11月12・19日			第3回 12月5日		
N2			模試と対策N2 第1回			模試と対策N2 第2回					
			実点数	換算点数	%	実点数	換算点数	%	実点数	換算点数	%
1)		文字語彙文法		0	38%	36	37	61%	15	15	25%
		読解		0	33%	12	13	21%	13	13	22%
		聴解		0	0%	29	29	49%		0	0%
		合計	0	0	0%	77	79	44%	28	28	23%
2)		文字語彙文法	0	0	50%	26	26	44%		0	0%
		読解	0	0	37%	8	8	14%		0	0%
		聴解	0	0	0%	22	22	37%		0	0%
		合計	0	0	0%	56	57	32%	0	0	0%
3)		文字語彙文法	0	0	44%	29	29	49%	10	10	17%
		読解	0	0	16%	15	16	26%	15	15	25%
		聴解	0	0	0%	38	39	64%		0	0%
		合計	0	0	0%	82	84	47%	25	25	21%
4)		文字語彙文法	0	0	74%		0	0%	24	24	40%
		読解	0	0	41%		0	0%	26	26	43%
		聴解	0	0	0%		0	0%		0	0%
		合計	0	0	0%	0	0	0%	50	50	42%
5)		文字語彙文法	0	0	46%	33	34	56%	20	20	33%
		読解	0	0	33%	20	21	35%	23	23	38%
		聴解	0	0	0%	35	36	59%		0	0%
		合計	0	0	0%	88	90	50%	43	43	36%
6)		文字語彙文法	0	0	0%	39	40	66%		0	0%
		読解	0	0	0%	16	17	28%		0	0%
		聴解	0	0	0%	45	46	76%		0	0%
		合計	0	0	0%	100	102	57%	0	0	0%
7)		文字語彙文法	0	0	35%	27	27	30%		0	0%
		読解	0	0	25%	8	8	30%		0	0%
		聴解	0	0	0%	27	27	45%		0	0%
		合計	0	0	0%	62	63	35%	0	0	0%

第1回 試験当日

76 89

29 36

38 32

71 77

18
46.4 58.5

35 35

43

30 36

57 60

39 40

30 40
39 42.2

			第1回 10月7日			第2回 11月12・19日			第3回 12月5日		
N3			模試と対策N1 第1回			新傾向解説と					
			実点数	換算点数	%	実点数	換算点数	%	実点数	換算点数	%
1)		文字語彙文法	0	30%	36	35	59%	21	21	35%	
		読解	0	26%	12	18	30%	24	24	40%	
		聴解	0	0%	15	32	25%		0	0%	
		合計	0	0	0%	63	86	48%	45	45	38%
2)		文字語彙文法	0	72%		0	0%	46	46	77%	
		読解	0	52%	19	29	48%	24	24	40%	
		聴解	0	0%		0	0%		0	0%	
		合計	0	0	0%	19	29	16%	70	70	58%
3)		文字語彙文法	0			0	0%	39	39	65%	
		読解	0			0	0%	23	23	38%	
		聴解	0		24	51	40%		0	0%	
		合計	0	0	0%	24	51	29%	62	62	52%
						11月18日			12月5日		
N4						(2008年度 過去問)					
			実点数	換算点数	%	実点数	換算点数	%	実点数	換算点数	%
1)		文字語彙文法	0	46%	80	27	45%		0	0%	
		読解	0	34%	16	34	57%		0	0%	
		聴解	0	0%	18	47	78%		0	0%	
		合計	0	0	0%	114	108	60%	0	0	0%
2)		文字語彙文法	0	44%	68	23	38%	31	31	26%	
		読解	0	27%	0	0	0%		0	0%	
		聴解	0	0%	18	47	78%	25	25	42%	
		合計	0	0	0%	86	70	39%	56	56	31%
3)		文字語彙文法	0	52%	109	37	61%	53	53	44%	
		読解	0	54%	8	17	29%		0	0%	
		聴解	0	0%	17	44	74%	37	37	62%	
		合計	0	0	0%	134	98	55%	90	90	50%
4)		文字語彙文法	0	46%	93	31	52%	54	54	45%	
		読解	0	27%	16	34	57%		0	0%	
		聴解	0	0%	16	42	70%	37	37	62%	
		合計	0	0	0%	125	107	60%	91	91	51%
5)		文字語彙文法	0	38%	102	34	57%		0	0%	
		読解	0	36%	20	43	71%		0	0%	
		聴解	0	0%	19	50	83%		0	0%	
		合計	0	0	0%	141	127	70%	0	0	0%
6)		文字語彙文法	0	70%	0	0	0%		0	0%	
		読解	0	40%	0	0	0%		0	0%	
		聴解	0	0%	0	0	0%		0	0%	
		合計	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%
7)		文字語彙文法	0	0%	131	44	74%		0	0%	
		読解	0	0%	24	51	86%		0	0%	
		聴解	0	0%	19	50	83%		0	0%	
		合計	0	0	0%	174	145	81%	0	0	0%

28	45
60	68
44	52
	55
40	
35	31
53	50
36	
37	80
	85
40.2	61.5

N5			第1回 10月7日			第2回 11月18日			第3回 12月5日		
			実点数	換算点数	%	実点数	換算点数	%	実点数	換算点数	%
						(2008年度 過去問)					
1)		文字語彙文法		0	67%	43	19	31%	53	53	44%
		読解		0	36%	4	9	14%		0	0%
		聴解		0	0%	12	42	71%	31	31	52%
		合計	0	0	40%	59	69	39%	84	84	47%
2)		文字語彙文法	0	0	58%	59	25	42%	54	54	45%
		読解	0	0	34%	4	9	14%		0	0%
		聴解	0	0	0%	10	35	59%	29	29	48%
		合計	0	0	40%	73	69	39%	83	83	46%
3)		文字語彙文法	0	0	98%	0	0	0%	89	89	74%
		読解	0	0	71%	0	0	0%		0	0%
		聴解	0	0	0%	16	56	94%	37	37	62%
		合計	0	0	70%	16	56	31%	126	126	70%
4)		文字語彙文法	0	0	98%	116	50	83%	91	91	76%
		読解	0	0	72%	28	60	100%		0	0%
		聴解	0	0	0%	14	49	82%	60	60	100%
		合計	0	0	80%	158	159	89%	151	151	84%
5)		文字語彙文法	0	0	100%	0	0	0%		0	0%
		読解	0	0	82%	0	0	0%		0	0%
		聴解	0	0	0%		0	0%	4	4	7%
		合計	0	0	90%	0	0	0%	4	4	90%
			58% #####			49% #####			62%		

平均 試験結果平均

日本語能力試験アンケート結果(50名中回答34名)

①授業の回数

多い 17% ちょうどいい 69% 少ない 14%

②1週間の授業回数

多い 9% ちょうど良い 60% 少ない 31%

③授業進度

速い 3% 少し速い 26% ちょうど良い 63% 少し遅い 8% 遅い 0%

④1回の授業時間

長い 11% ちょうど良い 63% 短い 26%

⑤教師の教え方

とても分かりやすい 37% 分かりやすい 37% 普通 23%

少し分かりにくい 3% 分かりにくい 0%

分からなかったこと

- ・ 文法が難しかった
- ・ 漢字が難しかった。
- ・ 助詞が難しかった。

その他

- ・ 授業数も1時間の時間もちょうどよかった。先生も分かりやすく教えてくれたのでよかった。
- ・ 分からないところをもう少しゆっくり説明してほしかった。
- ・ 時間数や1回の時間をもっと増やしてもいいと思う。もっと開講を早めてもいいのではないかな。
- ・ 勉強を終えて、日本語が話せるようになりたいと強く思うようになった。
- ・ 文法が難しかったので、文法の授業を増やしてほしい。
- ・ 漢字の授業がとても面白かった。たくさん覚えることができた。
- ・ 来年開講するのなら、時間数を増やしてほしい。
- ・ 分からないときもあったが、全体を通してたくさんのことを学ぶことができた。
- ・ 色々なところの日本語クラスに参加したが、この講座が一番良かった。先生が日本語の専門の先生でとても分かりやすく授業をしてくれた。



VISITA A HAMAMATSU TECNO COLLEGE

DESEA CONSEGUIR TRABAJO.
DESEJA CONSEGUIR TRABALHO.
IT WISHES TO GET A WORK.

DESEA CONSEGUIR TRABAJO.
DESEJA CONSEGUIR TRABALHO.
IT WISHES TO GET A WORK.



Invitamos al público en general a participar de una visita al Colegio Politécnico de Hamamatsu para observar el curso de entrenamiento de varios trabajos, dirigido para extranjeros que desean conseguir un nuevo empleo.

Convidamos o público em geral para participar de uma visita ao Colégio Politécnico de Hamamatsu, com a finalidade de observar os cursos de capacitação em várias áreas de trabalho. Estes cursos são destinados a estrangeiros que desejam se qualificar profissionalmente.

We invite the public in general for a visit to Hamamatsu Tecno College to get the qualification courses in several areas of work. These courses are destined for foreigner people who wish to qualify professionally.

Fecha: 28 de julio del 2010

Data: 28 de Julho de 2010

Date: July 28 th 2010

Horario: A partir de la 1:30pm

Harário: A partir das 13:30 h

Time table: 13:30

Entrada: Gratuita

Entrada: Gratuita

Entrancy: Free

Participantes: máximo 10 personas

Participantes: máximo 10 pessoas

Participant: 10 persons at least

Informes e inscripciones: Colegio Mundo de Alegria Telf. 053-482-7666

Informações e inscrições: Colegio Mundo de Alegria Tel. 053-482-7666

Informations and enrolment at Colégio Mundo de Alegria



VISITA A HAMAMATSU TECNO COLLEGE

DESEA CONSEGUIR TRABAJO

Invitamos al público en general a participar de una visita al Colegio Politécnico de Hamamatsu para observar el curso de entrenamiento de varios trabajos, dirigido para extranjeros que desean conseguir un nuevo empleo

Data: 28 de julho de 2010

Horário: A partir das 13:30h

Entrada: Gratuita

Vagas: 10 pessoas

Inscricao e maiores informacoes no Colégio Mundo de Alegria -Fone. 053-482-7666